

# 水俣学研究センター研究活動の記録

(2015年4月～2017年3月)

## 目次

- I. 水俣学研究センター刊行物
- II. 水俣学講義
- III. 公開講座
- IV. 公開セミナー、シンポジウム
- V. 研究会
- VI. 共催
- VII. 情報発信
- VIII. 海外調査
- IX. 国内外の研究者の受け入れ、ワークショップの協力、地域貢献など
- X. 健康・医療・福祉相談
- XI. 胎児性水俣病世代の被害に関する WG
- XII. 熊本地震と避難所への対応

## I. 水俣学研究センター刊行物

- 1. 「水俣学通信」 40号～47号
- 2. 水俣学ブックレット（発行：熊本日日新聞社）
  - ⑭「九州・熊本の産業遺産と水俣」中地重晴・花田昌宣編 2016年3月31日発行
  - ⑮「水俣病60年の歴史の証言と今日の課題」花田昌宣・中地重晴編 2016年6月23日発行
- 3. 研究紀要
  - 水俣学研究 第7号 水俣学研究編集委員会編集 2016年9月30日発行
- 4. 資料叢書
  - 水俣学研究資料叢書VI 「不知火海の漁師聞き書き」花田昌宣編 2017年3月31日発行

## II. 水俣学講義

### 第14期 水俣学講義

期間 2015年9月24日～2016年1月24日

- 第1回 9月24日「水俣学へのいざない：水俣病事件の歴史と現在」  
花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部・水俣学研究センター）
- 第2回 10月1日「行政不服審査請求から水俣病認定制度を検討する」  
井上ゆかり（熊本学園大学水俣学研究センター）
- 第3回 10月8日「フクシマからミナマタを考える」  
山田 真（八王子中央診療所理事長・小児科医）
- 第4回 10月15日「胎児性・小児性水俣病患者 放置された人々」  
田尻雅美（熊本学園大学水俣学研究センター）

- 第5回 10月22日「水俣病とともに」  
下田良雄・綾子（水俣病患者）
- 第6回 10月29日「私の活動の中で水俣病から学んだ事」  
川合 仁（京都現代医学研究所・川合診療所 精神科医）
- 第7回 11月5日 DVD 上映
- 第8回 11月12日「災害ボランティアの心構え～水俣－阪神淡路大震災－東日本大震災～」  
村井雅清（阪神淡路大震災 被災地 NGO 協働センター）
- 第9回 11月19日「初めに水俣ありき」  
山上徹二郎（（株）シグロ代表取締役／映画プロデューサー）
- 第10回 11月26日「『負の遺産』としての水俣病事件の経験を活かした水俣・芦北地域の再構築に向けた歩みと今後の課題」  
宮北隆志（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター）
- 第11回 12月3日「水俣市及び水俣湾周辺の水銀による環境汚染の過去と現在、未来」  
中地重晴（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター）
- 第12回 12月10日「足尾・水俣・福島－通底する公害の構造－」  
菅井益郎（国学院大学経済学部教授）
- 第13回 12月17日「『水俣病を告発する会、京都』、駆け出しの頃といま」  
大津定美（神戸大学名誉教授、「NPO. ミャンマー農村に小水力発電を」理事）
- 第14回 1月7日「人間（ひと）がつくるジャーナリズム」  
井上佳子（熊本放送報道制作局テレビ制作部チーフディレクター）
- 第15回 1月14日「水俣病発生公式確認60年を迎えて：いま考えるべきこと」  
花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター）

#### 第15期 水俣学講義

日時 2016年9月29日～2017年1月19日

- 第1回 9月29日「なぜ、改めて水俣病を取り上げるか～第15期水俣学講義を始めるにあたって～」  
花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター）
- 第2回 10月6日「胎児性・小児性水俣病患者にとっての水俣病」  
田尻雅美（熊本学園大学水俣学研究センター）
- 第3回 10月13日「私にとっての水俣病」  
中村雄幸（熊本水俣病を告発する会）
- 第4回 10月20日「水俣病とわたし」  
坂本しのぶ（水俣病患者）、谷 由布（ほたるの家）
- 第5回 10月27日 DVD 上映
- 第6回 11月10日「水俣病公式確認60年と報道のいま」  
田中久稔（朝日新聞）
- 第7回 11月17日「水俣病問題と差別禁止法」  
谷川雅彦（部落解放・人権研究所所長）
- 第8回 11月24日「水俣病と環境権の国際的展開」  
大久保規子（大阪大学大学院法学研究科法学・政治学専攻）
- 第9回 12月1日「ある漁村の世帯でみる生産され続ける水俣病被害」  
井上ゆかり（熊本学園大学水俣学研究センター）

- 第10回 12月8日「私たちの水俣病」  
岩本昭則・敬子（水俣病患者）
- 第11回 12月15日「水俣病と医学」  
高岡 滋（神経内科リハビリテーション協立クリニック）
- 第12回 12月22日「東京からの「定点支援」47年 得したか損したか」  
久保田好生（東京・水俣病を告発する会）
- 第13回 2017年1月5日「水俣を水銀条約の汚染サイトとして評価する」  
中地重晴（熊本学園大学社会福祉学部教授／水俣学研究センター）
- 第14回 1月12日「水俣病の公式確認から60年～その「責任」と「償い」は？」  
宮北隆志（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター）
- 第15回 1月19日「世界の水俣病 カナダ調査の報告」  
花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター）

### Ⅲ. 公開講座

- 第12期 公開講座「九州・熊本の産業遺産と水俣」  
日時 2015年10月6日～11月3日 毎週火曜  
会場 水俣市公民館ホール  
後援 九州産業考古学会・熊本産業遺産研究会・水俣市・水俣市教育委員会
- 第1回 10月6日「熊本・九州の産業遺産とその意味」  
幸田亮一（熊本学園大学学長）
- 第2回 10月13日「産業遺産としての三池炭鉱の光と影」  
藤木雄二（大牟田・荒尾炭鉱のまちファンクラブ副理事長）
- 第3回 10月20日「北九州での産業遺産活用の取組み」  
市原猛志（九州大学百年史編集室助教・北九州市門司麦酒煉瓦館館長）
- 第4回 10月27日「水俣の産業遺産 旧日本窒素肥料(株)工場建物の意義」  
磯田桂史（熊本大学五高記念館客員教授）
- 第5回 11月3日 旧工場現地見学会（案内：磯田桂史氏）  
かつてのチッソ水俣カーバイド（現 株式会社江川）である「旧工場」を訪問
- 第13期 公開講座「熊本地震と水俣ー地震への備えを考えるー」  
日時 2016年9月27日～10月25日  
会場 水俣市公民館第1研修室  
後援 水俣市
- 第1回 9月27日「益城町の被災状況」和田 要（熊本学園大学社会福祉学部教授）
- 第2回 10月4日「地域を創るーいま地域で生きるために大切なこと」  
天野和彦（福島大学うつくしまふくしま未来支援センター特任准教授）
- 第3回 10月11日「熊本地震からの復興と次の大震災にどう備えるか」  
河田恵昭（関西大学社会安全研究センター長）
- 第4回 10月18日「困難を抱える被災者への支援体験ー熊本地震における大学避難所の取組み」  
花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部教授／水俣学研究センター長）
- 第5回 10月25日「被災した障害者に対する支援とその取組みから見えてくるもの」  
東 俊裕（熊本学園大学社会福祉学部教授／被災地障害者センターくまもと事務局長）

## Ⅳ. 公開セミナー、シンポジウム

### 1. 第23回公開セミナー

「第6回水俣病を「伝える」セミナー」

日時 2016年3月2日

会場 水俣市公民館

講師 下田綾子、下田良雄

主催 熊本学園大学水俣学研究センター、水俣芦北公害研究サークル

後援 水俣市教育委員会、芦北町教育委員会、津奈木町教育委員会

### 2. 水俣病公式確認60年国際シンポジウム「カナダ先住民の水俣病と水銀汚染」

#### 【熊本会場】

日時 2017年2月18日

場所 熊本学園大学14号館1411教室

#### 第1部 『カナダ先住民代表による報告』

報告者 サイモン フォビスター（グラッシーナロウズ）

マーヴィン リー マクドナルド（ヴァバシムーン）

ルーシー フォビスター（グラッシーナロウズ）

#### 第2部 『2014年カナダ先住民居留地調査報告』

「カナダ先住民居留地の健康被害調査」

下地明友（熊本学園大学社会福祉学部教授／水俣学研究センター）

「居留地における環境中の水銀汚染状況」

中地重晴（熊本学園大学社会福祉学部教授／水俣学研究センター事務局長）

「日本とカナダの水俣病問題の現状と課題」

花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部教授／水俣学研究センター長）

#### 【水俣会場】

日時 2017年2月19日

会場 水俣市公民館2階ホール

#### 第1部 『カナダ先住民代表による報告』

報告者 サイモン フォビスター（グラッシーナロウズ）

マーヴィン リー マクドナルド（ヴァバシムーン）

「日本とカナダの水俣病問題の現状と課題－2014年調査を踏まえて」

花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部教授／水俣学研究センター長）

#### 第2部 『水俣からの報告』

報告者 佐藤英樹（水俣病被害者互助会）

「水俣病－日本とカナダ－」

高岡 滋（神経内科リハビリテーション協立クリニック）

#### 【東京会場】『カナダ・オジブエ先住民 水銀被害の歴史と現在－カナダの水俣病－』

日時 2017年2月22日

会場 和光大学ボプリホール鶴川

主催 和光大学地域連携研究センター・熊本学園大学水俣学研究センター

後援 東京水俣病を告発する会、町田市教育委員会、川崎市教育委員会

報告者 マーヴィン リー マクドナルド（ヴァバシムーン）



サイモン フォビスター（グラッシーナロウズ）  
ルーシー フォビスター（グラッシーナロウズ）  
最首 悟（和光大学名誉教授）  
花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部教授／水俣学研究センター長）  
森下直紀（和光大学）

## V. 研究会

### 1. 第11回 水俣病事件研究交流集会

日時 2016年1月9日～1月10日

会場 水俣市公民館ホール

1月9日

特別セッション『水俣病60年の歴史の証言』

水俣病患者：初期の水俣病を経験してきた方

坂本フジエ（水俣病互助会）

支援者：水俣で患者たちの訪問・支援活動を行っていた方

堀田静穂

1940年チッソ入社の労働者、92歳。戦後のチッソと水俣病で倒れた工員大矢二芳さんらを語る

中村和博（元新日窒労組）

学校教師：1960年代学校の様子はどうだったか

梅田卓治（水俣市立久木野小学校／水俣・芦北公害研究サークル）

質疑応答

『水俣病の歴史と現在』

「岡本達明著「水俣病の民衆史」をめぐる」矢作 正（「技術と社会」資料館）

「映像でみる胎児性患者60年～金子雄二さんの場合～」吉崎 健（NHK 熊本放送局）

「水俣病とは何か？その多面性及び距離感の差異に関する考察（試論）」

森枝敏郎（熊本県地域福祉実践研究会）

総合討論

1月10日

『水俣病の医学をめぐる今日の課題』

「天草・非対象地域住民の神経症候」

高岡 滋（神経内科リハビリテーション協立クリニック）

「最近行った疫学研究の報告」

頼藤貴志（岡山大学大学院環境生命科学研究科）

「初期新潟有機水銀中毒症からの考察」

斎藤 恒、萩野直路、丸山公男（木戸病院／新潟青陵大学）

『水俣病をめぐる現在の課題』

「松本健次さんに再審を！健次さんと水俣病」

金井塚康弘（大阪弁護士会・松本健次さん再審弁護団）

- 「生人からGS（グリンスポーツ）へ」  
飯嶋秀治（九州大学人間環境学研究院）
- 「新潟水俣病における行政の責任」  
萩野直路（新潟水俣病第三次訴訟を支援する会）
- 「水銀条約の批准に向けた水銀新法の成立と日本の課題」  
中地重晴（熊本学園大学水俣学研究センター）
- 「水俣病差別研究の課題と方法」  
花田昌宣（熊本学園大学水俣学研究センター）

## 2. 第12回 水俣病事件研究交流集会

日時 2017年1月7日～1月8日

会場 熊本県水俣市公民館ホール

1月7日

### 『水俣病原因企業と行政』

- 「1970年代チッソ救済の経緯と論点」矢作 正（「技術と社会」資料館）
- 「水俣再生の歩み・25年間の検証」森枝敏郎（熊本県地域福祉実践研究会）
- 「御所浦島の採石場問題と不知火海的环境について」  
大嶽弥生（水俣の暮らしを守る・みんなの会）

### 『水俣病の表象』

- 「「公害と出会う場」としてのメディアを考える」  
池田理知子（国際基督教大学）、五十嵐紀子（新潟医療福祉大学）
- 「映像でみる胎児性患者60年～坂本しのぶさんの場合」吉崎 健（NHK 熊本放送局）
- 「海外での水俣表象」飯嶋秀治（九州大学人間環境学研究院）

1月8日

### 『水俣病の医学』

- 「新潟水俣病行政訴訟控訴審での新潟市控訴理由書(1)における発症閾値問題と丸山論文に対する批判について」  
丸山公男（新潟青陵大学）
- 「一万人検診データから見る水俣病の実態」  
高岡 滋（神経内科リハビリテーション協立クリニック）
- 「水俣病における胎児性メチル水銀曝露」  
頼藤貴志（岡山大学大学院環境生命科学研究科）
- 「「水俣病発症閾値50ppm」の問題点」  
三浦 洋（阪南中央病院）

### 『不知火海周辺の水銀汚染の現在』

- 「八幡残渣プールと不知火海の水銀汚染を考える」  
山下善寛（水俣の暮らしを守る：みんなの会）
- 「水俣市民の食品からの水銀摂取の現状について」  
中地重晴（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター）

『水俣病訴訟の現状と課題』

「新潟水俣病第三次訴訟・行政訴訟で問われていること」

萩野直路（新潟水俣病第三次訴訟を支援する会）

「熊本水俣病互助会訴訟控訴審と義務付け訴訟報告」

谷 洋一（水俣病被害者互助会）

3. 第6回 水俣病臨床研究会

日時 2017年1月8日

会場 水俣学現地研究センター

報告 高岡 滋（水俣病訴訟支援公害をなくする県民会議医師団）

三浦 洋（阪南中央病院 水俣病問題研究会）

4. 水俣・芦北地域戦略プラットフォーム

第39回課題検討会「『環境首都水俣』創造事業を考える」

日時 2015年6月29日

場所 水俣学現地研究センター

話題提供 宮北隆志（熊本学園大学水俣学現地研究センター長）

藤本延啓（熊本学園大学社会福祉学部講師）

第40回課題検討会「みなまる弁当はなぜお弁当屋さんなのか」

日時 2016年3月28日

場所 水俣学現地研究センター

話題提供 永里寿敏（みなまる弁当代表）

第41回課題検討会「自然産業につながる人々④ー捕る人・つなぐ人・食べる人ー」

日時 2017年1月16日

場所 水俣学現地研究センター

話題提供 鴨川強巳（蛸漁師）、中村雄幸（鮮魚商）、諸橋賢一（水俣食べる通信）

5. 第4回 若手研究セミナー

日時 2015年9月4日～6日

会場 水俣学現地研究センター

テーマ 「水俣病の現在と水俣学の試み」

9月4日

水俣がはじめての人向けの水俣現地案内

セミナー①「水俣病60年を水俣学はどう語るか：水俣病事件の歴史と現在の課題」

花田昌宣（熊本学園大学水俣学研究センター長）

セミナー②「環境破壊を経験した地域社会の再構築のための新たな統治とその評価」

宮北隆志（熊本学園大学水俣学現地研究センター長）

フィールドワーク準備ならびに受講者による発表と討論

9月5日

特別セミナー「不知火総合学術調査の経験ー研究者の立ち位置」

最首 悟（和光大学名誉教授）

フィールドワーク：水俣病被害者聞き取り  
グループ報告と討論

9月6日

セミナー③「2020年目標と国際的な水銀規制－水銀条約の批准と日本の課題」  
中地重晴（熊本学園大学水俣学研究センター事務局長）  
グループ討論  
グループ報告と総合討論

## 6. チッソ労働運動史研究会

第27回チッソ労働運動史研究会

日時 2015年8月19日

会場 水俣学研究センター

第28回チッソ労働運動史研究会

日時 2015年12月19日

会場 熊本学園大学14号館3階第3会議室

第29回チッソ労働運動史研究会

日時 2016年3月31日

会場 水俣学研究センター

第30回チッソ労働運動史研究会

日時 2016年6月18日

会場 熊本学園大学14号館143C教室

第31回チッソ労働運動史研究会

日時 2016年8月19日

会場 熊本学園大学14号館3階143C教室

第32回チッソ労働運動史研究会

日時 2016年12月28日

会場 熊本学園大学水俣学研究センター

## 7. 定例研究会

第26回定例研究会「水銀条約締結後の進捗状況と日本の課題及び小規模金採掘に伴う水銀汚染の  
現状－インドネシアにおける水銀汚染について」

日時 2015年4月22日

会場 熊本学園大学14号館第3会議室

報告者 中地重晴（水俣学研究センター事務局長）

第27回定例研究会「水俣市における「協働」の「失敗」－なぜ「水俣市円卓会議」全体が停滞し  
たのか。その一方で、なぜ「ゼロ・ウェイスト」「茶飲み場」は続いているの  
か－」

日時 2015年6月24日

会場 熊本学園大学14号館第3会議室

報告者 藤本延啓（熊本学園大学社会福祉学部・水俣学研究センター）

第28回定例研究会「ミャンマーの現状について」

日時 2015年12月17日

会場 熊本学園大学14号館第3会議室

講師 大津定美（神戸大学名誉教授）

第29回定例研究会「水俣学プロジェクトの今後の進め方について」

日時 2016年2月15日

会場 熊本学園大学14号館3階第3会議室

8. 第3期水俣学研究プロジェクト・キックオフ研究会

日時 2016年8月4日

会場 熊本学園大学14号館3階第3会議室

9. 水俣病公式確認60年朝日新聞社との合同アンケート調査検討会

2015年度末に行った水俣病公式確認60年朝日新聞社との合同アンケート調査集計作業を4～5月に行い、その後、守弘と中地が中心となりデータの単純集計を行った。単純集計を基に解析作業を進めるため、2016年11月9日、12月19日、2017年2月3日に検討会を開催。2017年度も解析のための検討会を開催し、報告書を刊行予定である。

10. 水俣病事件資料集編纂委員会

統括責任者・編者：花田昌宣

資料編纂顧問・編者：高峰 武（客員研究員・熊本日日新聞社論説主幹）

資料収集指揮・編者：山本尚友

編者：東島 大（客員研究員・熊本県民テレビ）、石貫謹也（熊本日日新聞社）、井上

アドバイザー：富樫貞夫（客員研究員・顧問）、有馬澄雄（客員研究員・水俣病研究会）

第13回編纂委員会

日時 2016年5月19日

会場 熊本学園大学水俣学研究センター

内容 熊本大学に保存されている1968年以前の資料複写に関する熊本大学学術資料調査研究推進室（水俣病部門）との協議

第14回編纂委員会

日時 2016年5月31日

会場 熊本学園大学水俣学研究センター

内容 稿本スケジュール、資料カードマニュアル、作業スペースなどの確認

第15回編纂委員会

日時 2016年6月27日

会場 熊本学園大学水俣学研究センター

内容 家別資料調査や活字試料調査に関する報告

第16回編纂委員会

日時 2016年7月25日

会場 熊本学園大学水俣学研究センター

内容 資料調査の進捗状況の報告

第17回編纂委員会

日時 2016年9月26日

会場 熊本学園大学水俣学研究センター

内容 資料調査の進捗状況の報告

第18回編集委員会

日時 2016年11月7日

会場 熊本学園大学水俣学研究センター

内容 委員の担当年月日を確認、資料カード作成方法に関する報告

第19回編集委員会

日時 2016年12月19日

会場 熊本学園大学水俣学研究センター

内容 家別資料調査の進捗状況報告、大項目・中項目・小項目主義の検討、掲載写真の選定  
および収集方法の検討

第20回編集委員会

日時 2017年1月30日

会場 熊本学園大学水俣学研究センター

内容 山本尚友後任の矢野治世美准教授との編集作業の協議

第21回編集委員会

日時 2017年3月27日

会場 熊本学園大学水俣学研究センター

内容 網文作成の注意点、各委員が作成した資料カード報告

## Ⅵ. 共催

### 1. シンポジウム

「“Minamata@60: Learning from Industrial Disaster towards Sustainable Society and Environment”  
(水俣病60年～産業災害の教訓・持続可能な社会を目指して)」

日時 2016年9月10日

会場 タイ・チュラロンコン大学 Chaloem Rajakumari 60 Building 7 F ホール

共催 Chulalongkorn University

National Health Commission Office of Thailand

Ecological Alert and Recovery-Thailand

水俣病協働センター

熊本学園大学水俣学研究センター

報告『60 years of Fetal Minamata Disease Patients』

田尻雅美（熊本学園大学水俣学研究センター）

『Lessons from the history of Minamata disease, and current challenges in the international community』

花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター長）

『Minamata incident and “social consensus” building for realizing a sustainable local society』

宮北隆志（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学現地研究センター長）

『On Minamata Convention – international law to protect environment from mercury poisoning』

中地重晴（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター事務局長）

### 2. 水俣病60年アンケート調査 朝日新聞社と共催

### 3. 天草環境会議「子どもたちにつなぐ天草の海山」

#### 第32回 天草環境会議

テーマ 「すすむ海・山の汚染」

日時 2015年7月11日～7月12日

会場 苓北町コミュニティセンター

主催 天草環境会議実行委員会「はえん風」

共催 熊本学園大学水俣学研究センター

企画協力 一橋大学自然資源経済論プロジェクト

7月11日

第1部 広がり始めた石炭灰（産業廃棄物）による汚染

1 苓北火力発電所における石炭灰処理の経過報告

野口昭信（天草の自然を護る会）

2 記念講演「水銀条約と石炭火力発電所」

中地重晴（熊本学園大学）

3 記念講演「火力発電所の廃棄物問題」

山下英俊（一橋大学）

4 天草町におけるエコアッシュプラント建設の動き

長田数志（天草町）

5 参加者からの報告

第2部 すすむ海の汚染と残された自然の現状

1 「生きている化石」カブトガニからみた沿岸域の環境

前田耕作（日本カブトガニを守る会長崎支部）

2 今、天草の海は？・・・残された海と壊された海

吉崎和美（天草の自然を護る会）

3 各地からの報告

7月12日

第3部 井戸端会議：天草の自然によせる思い

1 記念講演「サンショウウオをはぐくむ天草の自然」

坂本真理子（九州両性爬虫類研究会）

2 井戸端会議：天草の自然とともに生きる女性の思い

坂本真理子（九州両生爬虫類研究会） 田尻和子（弁護士／苓北火電訴訟弁護団）

松本香代子（果樹農家：松本果樹園）

笠井洋子（天草・路木ダムの再検証を求める全国連絡会）

石田みどり（苓北町町会議員） 田尻雅美（熊本学園大学）

#### 第33回 天草環境会議

テーマ 「がんばろう熊本・天草、守ろう天草の自然」

日時 2016年7月9日～7月10日

会場 志岐集会所（苓北町町民ホール）

主催 天草環境会議実行委員会「はえん風」

共催 熊本学園大学水俣学研究センター



企画協力 一橋大学自然資源経済論プロジェクト

7月9日

第1部 がんばれを言わないフォークソング激励 Sing Out

第2部 昭和31年5月1日から60年の水俣

『水俣病はどのように発生したのか、壊された生活・地域・海、水俣から学ぶもの』

報告1 「今なお生産され続ける水俣病被害」

井上ゆかり（熊本学園大学水俣学研究センター）

報告2 「胎児性小児性水俣病患者 ～ 放置された人々 ～」

田尻雅美（熊本学園大学水俣学研究センター）

7月10日

第3部 各地からの報告

報告1 「福島によせる思い『福島県川内村へ5年間通って見えるもの』」

藤原 遙（一橋大学）

報告2 「放射線廃棄物の現状を考える」

山下英俊（一橋大学）

報告3 「元電力労働者である私達はなぜ原発に反対するのか」

川瀬正博（脱原発電力労働者九州連絡会議幹事）

報告4 「熊本地震から天草の自然災害を見る～熊本県における地震・津波予報とその実態・

周知～」天草の自然を護る会事務局

## Ⅶ. 情報発信

### 1. コミュニケーション型動画学習サービス schoo

「現代に生きる水俣学－終わりなき水俣病の60年－」 花田昌宣（東京）

「現代に生きる水俣学－失敗から得た教訓－」 宮北隆志（東京）

「現代に生きる水俣学～世界に広がる水銀汚染と水銀条約～」 中地重晴（東京）

### 2. 水俣学研究センター所蔵資料データベース

#### ①最首悟旧蔵資料

2015年12月5日 HPのデータベース上に資料画像27点をアップデート

#### ②松本勉旧蔵資料

2016年11月17日 HPのデータベース上に文献資料1185点、資料画像77点、書籍資料1714点をアップデート

#### ③新日本窒素労働組合旧蔵資料

2015年12月7日 HPのデータベース上に文献目録のなかの細目データ1797件をアップデート

2016年11月17日 HPのデータベース上に写真目録ネガ番号0001～4007番のうち写真目録3500点と写真画像3138点アップデート

### 3. 水俣学アーカイブス

2016年5月英語版を公開、2017年3月には時空でたどる新日窒労組の英語版を公開した。

## Ⅷ. 海外調査

### 1. 2015年度

- 4月9日～11日 iclei 世界大会分科会：中地（ソウル）
- 4月28日～5月4日 タイ調査：宮北・中地（～3日）
- 9月25日～30日 第4回国際化学物質管理会：中地（スイス）
- 11月19日～24日 CHIA 国際会議：宮北（タイ）
- 12月19日～26日 タイ調査：宮北（タイ）
- 2月21日～29日 タイ・ミャンマー調査：花田・宮北・中地
- 2月24日～29日 タイ調査：井上・田尻・吉村

### 2. 2016年度

- 7月17日～20日 韓国：花田・宮北・中地・井上
- 9月6日～12日 タイ調査、シンポジウム：宮北・吉村
- 9月7日～12日 タイ調査、シンポジウム：中地
- 9月8日～12日 タイ調査、シンポジウム：花田
- 9月8日～15日 タイ調査、シンポジウム：田尻、井上、坂本しのぶ、谷洋一
- 9月14日～22日 カナダ水俣病現地訪問調査：花田・森下
- 12月23日～28日 タイ・ミャンマー調査：宮北・中地
- 2017年2月26日～3月9日 ベルギー、フランス調査：花田
- 3月17日～21日 タイ・ミャンマー科研調査：宮北・中地・吉村

## Ⅸ. 国内外の研究者の受け入れ、外部の研究会・ワークショップの協力、地域貢献など

### 1. 国内外の研究者の受け入れ

#### 1) 2015年度

- 熊本日新聞社新任職員水俣病概要研修：井上（大学）
- 大阪人権研究所水俣調査受入：花田・田尻（水俣）
- 済々黉 SGH 水俣研修受入：宮北・中地（水俣）
- 畑育郎水俣案内：花田（水俣）
- 環境省環境調査研修所：中地（所沢）
- 第37回私学教育研修会一斉研修中学部会  
「「環境」「エコ」をいかに捉え、いかに伝えるかー水俣を事例にー」：藤本（大学）
- 韓国緑の忠南研修受入：宮北（水俣・熊本）
- 台湾国立中正大学研修受入：宮北（水俣）
- 茗溪学園中学研修受入：宮北（水俣）
- 水俣環境アカデミーキック・オフシンポジウム水俣エクスカースョン：水俣
- 日本コミュニケーション学会九州支部（水俣）
- 辛淑玉氏水俣案内：花田・田尻（水俣）
- 甲南女子高校水俣研修受入：宮北（水俣）
- 小嶋氏（パリ東大）水俣研修受入：宮北（水俣）
- 石澤氏（札幌ライフ）水俣案内と交流：花田・田尻（水俣）

熊本学園大学水俣研修・特講：下地・中地（水俣）  
新潟大学渡邊ゼミ水俣研修受入：田尻（水俣）  
熊本学園大学入試説明会：現地研究センター  
日韓 PAOT ワークショップ：宮北・中地（水俣）  
学内教職員水俣研修：花田・宮北・井上  
熊本日日新聞社、朝日新聞社、新潟テレビ取材受入  
東京経済大学（戸邊先生）：

## 2）2016年度

水俣高校 SGH 研修：宮北・中地・田尻（水俣）  
北九州エコツアー案内：花田（水俣）  
磯野先生：花田（熊本）  
甲南女子高校研修：下地（水俣）  
鳥取大学・東京家政学院大学水俣学現地研究センター訪問：宮北（水俣）  
カナダ水俣病研究会訪問：花田（熊本）  
新潟大学渡邊ゼミ：田尻（水俣）  
東京学芸大学研修：中地（水俣）  
福祉環境論特講・水俣調査研修：中地・下地（水俣）  
JICA 研修：中地（水俣）  
福島大学訪問調査：花田（熊本）  
京大水俣研修：田尻（水俣）  
北九州大：宮北（熊本）  
カナダ CBC テレビ取材：花田（水俣）  
ベトナム直轄「家族とジェンダー研究所」研修：宮北・田尻・吉村（水俣）

## 2. 外部の研究会・ワークショップの協力、地域貢献

### 1）2015年度

水俣病公式確認60年事業検討会：花田（水俣）  
水俣病事件60年を考える集いで水俣病60年連続セミナー「パネルディスカッションーいま水俣病をくり返さないため何が必要か」：中地（水俣）、パネルディスカッションーあるべき補償制度を考える：花田・宮北、「水俣病60年の課題を考える」：花田  
公務員ゼミ講演「水俣病60年の歴史と現在に学ぶ～現代に生きる水俣学～」：花田（熊本）  
第30回人権啓発全国研究集会、講演「公式確認60年～水俣病は終わっていない」：花田（大阪）  
水俣環境アカデミーキックオフ研究会「「熊本学園大学・水俣学研究センターの10年 環境破壊を経験した地域における地域社会の再構築のための新たな統治とその評価」」：宮北・藤本（水俣）  
みなせた研究交流会において胎児性・小児性水俣病の現状、水俣病事件の概要、補償救済制度について田尻が報告。（東京）  
福島大学基盤研究 S チーム水俣勉強会 2 「水俣病事件60年と福島複合災害 5 年～研究者として考える」、「胎児性・小児性水俣病患者は今～放置された人々」のタイトルで田尻が報告、「水俣病多発漁村における漁業・漁民被害の多重連環」のタイトルで井上が報告した。  
日本教育心理学会第57回総会・自主公開シンポジウム「公害被害児の人格としての発達と教育－新潟の胎児性水俣病児・古山知恵子さんの主権者・市民としての発達過程から－」

「指定討論. 熊本の事例との比較から」田尻  
 石川さゆりコンサート実行委員会：田尻  
 みなまた地域研究会との調査：花田・中地  
 豊島・排水地下水対策検討会：中地（高松）

など多数。

## 2) 2016年度

環境省環境調査研修所 化学物質対策研修「市民と連携」：中地（埼玉）  
 水俣高校講演会「公式確認から60年を迎える水俣病～その責任と償いについて考える～」：  
 宮北（水俣）  
 部落解放人権夏期講座「水俣病は終わっていない：水俣病公式確認60年の現状と将来への課  
 題：熊本震災を踏まえて」：花田（和歌山）  
 カナダ水銀障害委員会検討会：下地・花田・宮北・中地・田尻・井上（熊本）  
 オンラインにて  
 宮本憲一先生「日本学士院賞」記念シンポジウム「水俣・福島・沖縄から日本の課題を考え  
 るー『戦後日本公害史論』に寄せてー」「水俣病公式確認60年の歴史的教訓とこれからの課  
 題」：花田（京都）  
 第64回人権フォーラム21市民講座「水俣に何を学び、次世代に何を伝えるか」：花田・田尻  
 （福岡）  
 ミャンマー・ティワラ社会発展グループとの懇談と日本企業への要請行動：宮北（東京）  
 Sixty years of Minamata disease experience:What are the lessons ?  
 AFC 2016 (Asia Future council)：花田（水俣）  
 八幡残渣プールと埋め立てを考える会：宮北・中地・田尻（水俣）  
 一橋大学経済学研究科自然資源経済論プロジェクト「水俣病60年の歴史と今日の課題」：  
 花田（東京）  
 平成28年度芦北町もやいまつり講演会「水俣病の教訓を活かした地域づくり 水俣病の60  
 年：いのちを大切に」：花田・井上（芦北）  
 水俣病患者と障害者 本音トーク：田尻（水俣）  
 第4回公害資料館連携フォーラム in 水俣「『水俣』をみつめるためのデータベース作成事業  
 -水俣学の試み」：井上（水俣）  
 公務員ゼミナール「地域と行政⑦⑧水俣のまちづくり『水俣病に学び将来に活かす』」：田尻  
 （熊本）  
 第31回人権啓発研修会 差別禁止法研究会「当事者のつどい」「水俣病の施策と今日の動  
 向」：田尻（名古屋）  
 京都大学大学院アジアアフリカ地域研究研究科「水俣病60年の歩みと今日の課題」：花田  
 （京都）  
 社会情報学会九州・沖縄支部2016年度支部学会&研究会「今なお解決をみない水俣病事件を  
 次世代に『伝える』ネットワーク形成」：井上・守弘（福岡）  
 フクシマの復興の歩みを学術的視点から海外に発信するシンポジウム「『震災』熊本地震後の  
 資料復旧と『公害』水俣病の記憶を伝える意味」：井上・田尻（福島）  
 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター研究会「『公害』水俣病の記憶を伝えるー水俣  
 学の基底」：井上・田尻（福島）  
 水俣病公式確認60年事業「石川さゆりコンサート」実行委員会：田尻（水俣）  
 みなまた地域研究会：花田・中地（水俣）

豊島（楽）会研究発表会：中地（香川）  
豊島管理委員会：中地（香川）  
豊島。島の学校プラス：中地（香川）  
豊島処理協議会：中地（香川）  
豊島撤去検討会：中地（京都）

## X. 健康・医療・福祉相談

水俣学現地研究センターにおいて2015年度は9回開催し延べ24人、2016年度は13回開催し、延べ42人の方の相談を受け入れた。その他、公健法による水俣病認定申請で死亡後棄却になったK氏の事例検討を3回行った。

## XI. 胎児性水俣病世代の被害に関するWG

客員研究員を加えて構成されている胎児性水俣病ワーキンググループによる調査・研究活動を熊本、水俣、大阪、福岡で開催した。2016年4月～6月は、熊本地震の影響で客員研究員が中心となり開催した。

## XII. 熊本地震と避難所への対応

### 1. 本学14号館での避難所開設 2016年4月16日～5月28日（47日間）

### 2. 資料展

避難所での取り組みを未来に伝えるため「地域に根付いた避難所の取り組みと被災者支援～熊本学園の取り組みを将来に活かす～」というテーマで資料展示を本学と協力して開催した。

熊本学園大学産業資料館 2016年11月1日～11月13日（来館者数579）

熊本県庁新館1階ロビー 2017年1月23日～2月3日

熊本学園大学14号館1階 2017年4月5日～5月29日

### 3. 講演・研修等受け入れ

熊本県部落解放研究会総会「熊本地震と障害者支援：避難所の経験から」：花田（熊本）

平成28年度人権・同和教育指導者専門講座「災害の中で、被災者の人権を守るために一困難を抱える被災者への支援体験を通して」：花田（長崎）

大阪から地震に関するヒアリング受入：花田（熊本）

筑紫野市教職員「同和」教育夏期研修会「災害の中で、被災者の人権を守るために一困難を抱える被災者への支援体験を通して」：花田（福岡）

韓国大田大学「熊本地震と大学」：宮北（熊本）

国立台湾中生大学「熊本地震と水俣学」：宮北（水俣）

人と防災センター受入：花田（熊本）

三重県議会受入：宮北（熊本）

明治学院大学受入「熊本地震に関するワークショップ」：宮北

共同連大会・特別企画：大震災と障害者 「熊本学園大学における避難所から見たもの」：花田（福島）

八代地域精神保健医療福祉三者連絡協議会研修会「困難を抱える被災者への支援のあり方ー熊本学園大学避難所の経験からー」：花田（八代）

- 第46回熊本県精神障がい者家族大会「災害の中で、被災者の人権を守るためにー熊本地震と被災障害者支援の経験ー」：花田（熊本）
- 第28回ナショナル・レジリエンス（防災・減災）懇談会「困難をかかえた被災者支援とインクルーシブ社会ー熊本地震における熊本学園大学避難所の取り組みー」：花田（東京）
- 箕面障害者防災ネットワーク：2016防災シンポジウム「障害者が共にすごせる避難所づくりー熊本学園大学における避難所運営の中から見えたことー」：花田（大阪）
- 人権 NPO ちなもい講演会「災害の中で被災者の人権を守るために：熊本学園大学避難所の経験から」：花田（八代）
- KFMU 大学受入：花田・宮北・中地
- 徳島大学受入「熊本地震と大学」：宮北
- 東京都社協受入：宮北
- 日本学術会議講演「熊本地震と大学」：宮北（東京）
- 筑紫野市講演「地震と人権」：花田（福岡）
- 高教祖教育研究会「災害とメンタルケア」：下地（熊本）
- 人権セミナー八女講演「熊本地震下での人権保障」：花田（八女）
- 共同連全国大会大阪大会「大震災と障害者」熊本大震災の現状報告&シンポジウム「熊本学園大学における避難所運営から見えたこと」：花田・田尻（大阪）
- 障害者防災ネットワーク防災シンポジウム「震災そのとき避難所をどう運営するのか 障害者が共に過ごせる避難所づくり」：花田（大阪）
- SSW キックオフシンポ：宮北（熊本）
- ひとよし花まる講座 熊本地震の経験と現代の課題
- 「熊本地震と熊本学園大学避難所の取り組み」：花田（人吉）
- 「益城町での被災の経験と現状」：和田（人吉）
- 「震災と環境問題：阪神淡路大震災と熊本地震を経験して」：中地（人吉）
- 「熊本地震と災害弱者：被災地障害者支援の経験から」：東（人吉）
- 社会福祉士養成校協会災害福祉支援活動研修「震災、そのとき避難所をどう運営するか：熊本地震下のインクルーシブな避難所熊本学園大学での経験から」：花田（熊本）
- 第75回日本公衆衛生学会総会「平成28年熊本地震と避難所運営に関する健康医療支援体制について」：井上・田尻・下地・花田・中地・宮北（大阪）
- 地球研究機関連携実践研究 FS 研究会「熊本地震における大学としての対応」：宮北（愛媛）
- 水俣市社会福祉協議会「災害支援の有り方ー熊本地震・西原村の事例からー」：藤本（水俣）
- 熊本県高等学校教職員組合：県教育研究集会「災害時における人権保障について：熊本学園大学避難所運営から見えてきたこと」：花田（熊本）
- 熊本学園大学熊本地震シンポジウム「地域に根付いた避難所の取り組みと被災者支援ー熊本学園の取組みを将来に活かすー」講演「全国から注目された熊本地震と障害者の受け入れ」：花田・宮北・中地・藤本・井上・田尻（熊本）
- RQ 九州シンポジウム 熊本地震災害シンポジウム 必要なのは信頼のネットワーク「震災から未来へ」第二部インタビューダイアログ そのとき、何を思いどう動いたか：藤本（熊本）
- 三重県北勢地域人権まちづくりトップセミナー「災害時における人権保障について：熊本学園大学避難所運営から見えてきたこと」：花田（三重）
- 社会福祉士養成校協会災害福祉支援活動研修「熊本地震被災とインクルーシブな避難所運営：大学での可能性」：花田（高知）
- 人権社会確立第36回全九州研修会・第四分科会「被差別部落の歴史と現在」：花田（佐賀）



社会福祉士養成校協会災害福祉支援活動研修「熊本地震被災とインクルーシブな避難所運営：大学での可能性」：花田（大阪）

佐世保市中学校人権教育部研修会「災害の中で、人権を守るために一困難を抱える被災者への支援体験を通して」：花田（長崎）

第17回筑紫地区人権・同和教育研究大会「災害時における人権保障について：熊本学園大学避難所運営から見えてきたこと」：花田（福岡）

瀬谷区障害者自立支援協議会セミナー・瀬谷区地域防災総合講座「熊本地震被災とインクルーシブな避難所の経験」：花田（神奈川）

堺市南区役所防災講演会「熊本地震における被災障害者支援の経験：インクルーシブな避難所の熊本学園モデル」：花田（大阪）

荒尾玉名地区人権同和教育推進協議会 進路保障研修会「熊本地震下における人権保障：学園大学避難所の経験から」：花田（玉名）

げんさい未来塾 熊本地震現地研修：花田（熊本）

水・環境・減災ガバナンス研究会「熊本地震被災とインクルーシブな避難所の経験」：花田（東京）

マスコミ倫理懇談会「熊本地震被災とインクルーシブな避難所の経験」：花田（熊本）

日本福祉のまちづくり学会関西支部・大阪大学未来共生イノベーター博士課程プログラム・ももくり基金「被災者の尊厳を守る：熊本地震避難所『熊本学園モデル』を通して」：花田（大阪）

など多数の講演と研修を受け入れた。